



2021年9月30日
株式会社 愛知銀行

「気候変動関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」提言への賛同表明について

株式会社愛知銀行（頭取 伊藤 行記）は、「気候変動関連財務情報開示タスクフォース（TCFD[※]）」提言への賛同を表明しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 背景・目的

当行は2020年1月に「あいぎんグループSDGs宣言」を制定し、重点取組方針として「環境の保全」「地域経済の持続的発展」「豊かな生活と多様な人材の活躍」を掲げ、持続可能な社会の実現に取り組んでおります。

近年、異常気象や自然災害による被害が甚大化しており、気候変動がお客さまや当行の経営基盤に与える影響は徐々に大きくなっています。

こうした状況を踏まえ、当行はTCFD提言に賛同し、気候変動・環境問題への対応を強化していくとともに、TCFD提言を踏まえた気候変動のリスク・機会に関する情報開示の充実に努めてまいります。

2. 賛同表明日

2021年9月30日（木）

※TCFD(Task Force on Climate-related Financial Disclosures)

金融市場安定化の観点から、2015年に金融安定理事会（FSB）の下に設置された企業の気候変動リスク・機会の情報開示を推奨する作業部会。

TCFDは、各企業が気候関連のリスクと機会を評価し、経営戦略・リスク管理へ反映するとともに、財務上の影響を把握・開示することを推奨している。

以上